

# はじめに

このたびは、シュナイダーエレクトリックホールディングス株式会社（以下、シュナイダーエレクトリックと称します）製プログラマブル表示器および画面作成ソフト「GP-Pro EX」をご採用いただき、まことにありがとうございます。

この製品を正しくご使用いただくために、マニュアル類をよくお読みください。

また、マニュアル類は必ずご利用になる場所のお手元に保管し、いつでもご覧いただけるようにしておいてください。

## おことわり

本書に記載されている情報は、製品 / ソリューションに関する一般的な説明、技術的特性、および推奨事項を含んでいます。

本書は、詳細な調査や運用 / 現場別の開発計画や概略図の代用となるものではありません。また、特定ユーザーの用途に対する製品 / ソリューションの適合性または信頼性を判断するために使用すべきものではありません。関連する特定の用途または使用に関して製品 / ソリューションの適切かつ包括的なリスク分析、評価、および試験を行うこと、または選択した専門家（インテグレーター、設計者等）に実施させることは、当該ユーザーの義務とします。

本書で言及されている Pro-face ブランドならびにシュナイダーエレクトリック SE およびその子会社の商標は、シュナイダーエレクトリック SE またはその子会社の所有物です。その他すべてのブランドは、各所有者の商標である場合があります。

本書およびその記載内容は、該当する著作権法で保護されており、情報提供のみを目的とし提供されています。本書のいかなる部分も、いかなる形式や手段（電子的、機械的、複写、記録、またはその他）によっても、どのような目的であっても、シュナイダーエレクトリックから書面による事前の許可を得ずに、複製または頒布することはできません。

シュナイダーエレクトリックは、「現状のまま」文書を調べる非独占な個人ライセンスを除き、本ガイドまたはその記載内容を商業的に使用する権利またはライセンスを付与することはありません。

シュナイダーエレクトリックは、本書の内容またはその形式に関して、いつでも予告なく変更または更新する権利を有します。

**適用法により認められる範囲で、シュナイダーエレクトリックおよびその子会社は、本書の情報コンテンツの誤りや記入漏れまたは本書に含まれる情報の使用に起因する結果、もしくはその結果から生じる結果に関し、一切責任を負いません。**

Copyright (C) 2025.03 Schneider Electric Japan Holdings Ltd. All Rights Reserved.

商標権などについて

本書に記載の会社名、商品名は、各社の商号、商標（登録商標を含む）またはサービスマークです。本製品の表示・記述の中では、これら権利に関する個別の表示は省略しております。

---

**重 要**

- 次の製品の販売およびメンテナンスは終了します。想定外のダウンタイムを軽減しサイバーセキュリティを強化するために代替品のご使用をお勧めします。詳細は弊社ホームページの「販売終了品」をご確認ください。  
サポートされない機種(GP-Pro EX 5.00以降) : GP3000シリーズ、LT3000シリーズ、ST3000シリーズ、GP-4100シリーズ(モノクロモデル)、PLシリーズ、PS3000/4000シリーズ
  - ドライバーがサポートしている機種の詳細は、弊社ホームページの「つながる機器一覧」をご確認ください。  
<http://www.pro-face.com/trans/ja/manual/1064.html>
-

# 1 マニュアルの読み方

## ■ マニュアル構成

「機器接続マニュアル」は、接続機器の接続方法を説明するマニュアルです。本書以外に以下の2冊のマニュアルがありますので、あわせてご覧ください。

これらのマニュアル類のほかに、データファイルとして補足説明や機能の追加・修正情報が添付されていることがあります。

Windowsの[スタート]ボタンをクリックし、[プログラム(P)]→[Pro-face]→[GP-Pro EX]の順にポイントし、[お読みください]をクリックし、表示された内容をご覧ください。

なお、表示器に関する詳しい説明は、「ハードウェアマニュアル」をご覧ください。

リファレンスマニュアル	GP-Pro EX の操作方法と各種機能の詳細について説明したマニュアルです。CHM データで収録されています。
保守/トラブル解決ガイド	GP-Pro EX を使用中に発生したエラーや現場で発生したトラブルの対処方法について説明したマニュアルです。CHM データで収録されています。
機器接続マニュアル	GP と各社の接続機器との接続方法について説明したマニュアルです。CHM と PDF データで収録されています。

## 2 表記のルール

本書は、以下のルールで表記します。

### ■ 安全に関する注意表記

本書では、GP-Pro EX を正しく使用していただくために、注意事項に次のような絵表示を使用しています。ここで示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載しています。その表示と意味は次のようになっています。

	この記号が「危険」または「警告」安全ラベルに追加されると、電気的な危険が存在し、指示に従わないと人身傷害の危険があることを示します。
	安全警告記号です。人的傷害の危険性があることを警告します。この記号の後に記載された安全に関する情報に従って、人的傷害や死亡の危険性を回避してください。

#### 危険

危険は、危険が生じる可能性のある状況を示します。回避しないと、死亡や重傷を招きます。

#### 警告

警告は、危険が生じる可能性のある状況を示します。回避しないと、死亡や重傷を招くおそれがあります。

#### 注意

注意は、危険が生じる可能性のある状況を示します。回避しないと、軽傷を招くおそれがあります。

#### 注記

この表示は、指示に従わないと物的損害を負う可能性があることを示します。

## ■ 説明のための表記

本書では説明の便宜のため、次のような絵表示や記号で表記します。

表示	意味内容
	正しく使用するために、してはいけない（禁止）事項です。
	正しく使用するために、しなくてはならない（強制）事項です。
	正しく使用するために、しなくてはならない（強制）事項です。 この表示の説明に従わない場合、機器の異常動作やデータの消失などの不都合が 起こる可能性があります。
	使用するに際して、ポイントとなる項目です。
	脚注で説明している語句についています。
	関連事項の参照ページを示します。
1, 2	操作手順です。番号に従って操作を行ってください。

## ■ 用語について

本書では次のような用語や総称を使用して説明しています。

表示	意味内容
表示器	GP、SP、ST、STM、LT、IPC、PC/AT の総称です。
GP3000	GP3000 シリーズを指します。
GP4000	GP4000 シリーズ、GP4000M シリーズ、GP4100 シリーズ、GP4000H シリーズ GP4000R シリーズを指します。
GP6000	GP6000 シリーズを指します。
SP5000	SP5000 シリーズ、SP5000X シリーズを指します。
ST / ST3000	ST3000 シリーズを指します。
ST6000	ST6000 シリーズを指します。
STM6000	STM6000 シリーズを指します。
ET6000	ET6000 シリーズを指します。
LT3000	LT-3300 シリーズを指します。

表示	意味内容
IPC	以下のシリーズを指します。 PS-2000B シリーズ PS-3450A、PS-3451A シリーズ PS-3650A、PS-3651A シリーズ PS-3700A(Pentium <sup>®</sup> 4-M) (REV.J 以降) PS-3710A、PS-3711A シリーズ PS3000-BA、PS3001-BD シリーズ PS4000 シリーズ PL3000 シリーズ PE-4000B シリーズ PS5000 シリーズ PS6000 シリーズ
PC/AT	Windows <sup>®</sup> XP (Service Pack2 以上) または Windows Vista <sup>®</sup> (Service Pack2 以上)、Windows <sup>®</sup> 7 (Service Pack1 以上)、Windows <sup>®</sup> 8 / Windows <sup>®</sup> 8.1、Windows <sup>®</sup> 10 (Home、Pro、Enterprise) をインストールしたパーソナルコンピュータを指します。
PLC	プログラマブル・ロジック・コントローラを指します。

### ■ 使用可能デバイスに関する表記

接続機器マニュアルの「使用可能デバイス」についているマークの意味は、以下のとおりです。

表示	意味内容
	アドレスは 8 進数で指定します。
	ワードアドレスは、下 1 桁目が 0 の値のみ指定します。
	ワードアドレスは、16 の倍数の値のみ指定します。
	ワードアドレスは、16 の倍数 +1 の値のみ指定します。
	ワードアドレスは、偶数の値のみ指定します。
	ワードアドレスは、8 の倍数の値のみ指定します。
*1	ビット指定できます。ワードアドレスの後にビット位置をつけます。ビット位置は 0 ～ 15 で指定します。
*1	ビット指定できます。ワードアドレスの後にビット位置をつけます。ビット位置は 0 ～ F で指定します。
*1	ビット指定できます。ワードアドレスの後にビット位置をつけます。ビット位置は 0 ～ 7 で指定します。

表示	意味内容
 *1	ビット指定できます。ワードアドレスの後にビット位置をつけます。ビット位置は0～31で指定します。
	2ワード（32ビットデータ）を使用する場合のデータの上下関係は、以下のとおりです。 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="margin-right: 10px;">0</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">L (下位)</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin-top: 5px;"> <div style="margin-right: 10px;">1</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">H (上位)</div> </div>
	2ワード（32ビットデータ）を使用する場合のデータの上下関係は、以下のとおりです。 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="margin-right: 10px;">0</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">H (上位)</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin-top: 5px;"> <div style="margin-right: 10px;">1</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">L (下位)</div> </div>

\*1 ビット指定で書き込みをした場合、指定したビット以外の他のビットはすべてOFF(0)されます。ただし、書き込み動作がビット反転の場合は指定ビット以外も保持されます。

「使用可能デバイス」のデバイス範囲はすべて最大設定範囲です。接続機器によって記載の範囲より小さいものもあります。詳細は、ご利用になっている接続機器のマニュアルをご参照ください。

 のついているデバイスは、システムエリアに指定できます。

参照：GP-Pro EX リファレンスマニュアル「LS エリア（ダイレクトアクセス方式専用エリア）」

---

## 3 お問い合わせ

### お問い合わせの前に

お問い合わせの前に以下の情報から類似する問い合わせ内容があるかどうか、ご確認ください。

- 「保守 / トラブル解決ガイド」  
開発中に発生したエラー情報やトラブル解決策のほか、現場でのメンテナンスに役立つオフラインモードの操作方法などが載っています。
- サポート専用サイト  
サポート専用サイトには、ご質問・ご要望にお答えできるコンテンツを多数ご用意しています。  
<http://www.pro-face.com/trans/ja/manual/1001.html>

### ■ お問い合わせ先

電話番号および受付時間は、弊社ホームページでご確認ください。

<http://www.pro-face.com/trans/ja/manual/1015.html>